

<p>1. スローガン F u l l i n g J C L i f e</p>	<p>5. 進め方</p>								
<p>2. 背景 J C活動に対しての参加者が減少し、個々の自覚が求められている今、それぞれの資質向上と積極的な参画が求められています。40歳で卒業を迎えるJ Cライフをいかに充実し、楽しんで活動していく為には会員になってよかったと思える確かな気付きが必要です。個々が求める青年経済人としての成長を確実に体感できてこそ、会員の増強へ繋がります。</p>	<p>1) 資質向上・会員拡大に関する定例会を実施する。 2) 現役に会員拡大の情報提供を促し、情報の共有化を図る。 3) 定例会として実施する。 4) 新入会員に対し、オリエンテーションを実施する。 5) 定例会、各種事業への積極的な参加を促す。「 6) 創立50周年記念式典並びに記念事業へ積極的な協力をします。</p>								
<p>3. 主旨 限られた時間を効率的かつ充実したものとする為に、各自のモチベーションを上げ、湯沢青年会議所のモラルを高めることを目的とした事業を実施します。そして、昨年度に行った異業種交流会を開き、異業種の方々との交流から会員拡大に繋がる場を設けます。また、J C会員としての意識向上を目的に新入会員を対象としたオリエンテーションを随時実施します。年間を通し、個々の資質を向上させることで組織が強化され、会員の輪が広がる魅力ある組織づくりに繋がります。</p>	<p>6. 成果の発表方法とその時期</p> <p>1) 各定例会に関し、アンケートを行う。事業報告書をもって成果とする。 2) 毎月の報告および年間事業報告書をもって成果の発表とする。 3) 事業報告書をもって成果とする。 4) 年間事業報告書をもって成果とする。 5) 定例会、各種事業への参加をもって成果とする。 6) 創立50周年記念式典並びに記念事業への協力を持って成果とする。</p> <p>7. 委員会予算</p> <table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:50%">《収入の部》</td> <td style="width:50%">《支出の部》</td> </tr> <tr> <td>委員会予算 150,000</td> <td>定例会予算 130,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>新入会員オリエンテーション 20,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align:right">合 計 150,000</td> <td style="text-align:right">合 計 150,000</td> </tr> </table>	《収入の部》	《支出の部》	委員会予算 150,000	定例会予算 130,000		新入会員オリエンテーション 20,000	合 計 150,000	合 計 150,000
《収入の部》	《支出の部》								
委員会予算 150,000	定例会予算 130,000								
	新入会員オリエンテーション 20,000								
合 計 150,000	合 計 150,000								
<p>4. 内容</p> <p>1) 定例会の企画・実施・報告 (年3回) 2) 会員拡大の推進 3) 会員相互の交流に寄与する事業の企画・実施 4) 新入会員に対するオリエンテーションの実施 (随時) 5) 新入会員の受入、フォローアップ 6) 創立50周年記念式典並びに記念事業への協力</p>									

8. 年間スケジュール															
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
主要行事 スケジュール			京都会議 (京都) 18日(木) ~21日(日)	金沢会議 16日(金) ~18日(日)				アジア・太平洋 地域会議 6月8日~11日	サマコンファレンス 21日(土) ~22日(日)			全国大会 (宮崎) 4日(木) ~7(日)			
委員会年間 スケジュール			委員会開催	委員会開催	委員会開催	委員会開催	委員会開催	委員会開催	委員会開催	委員会開催	委員会開催	委員会開催	委員会開催	委員会開催	
					定例会		定例会			定例会					
委員会上程 スケジュール			3月定例会												
			協議	協議・審議	定例会実施	報告									
			5月定例会												
			協議	協議・審議	定例会実施	報告									
			8月定例会												
			協議	協議・審議	定例会実施	報告									